

東レ建設株式会社

建設と不動産の2つの顔を持つ東レグループの中堅ゼネコン ——安全、防災、環境を最優先に社会変化に対応した価値を提供

ここに注目!

建設と不動産併営の連携効果と品質にこだわる独自のビジネス展開
新たな農業モデルの提案など社会貢献型ビジネスの実行力

国内に40万超存在する建設業者。スーパーゼネコンから地域の土木工事会社まで業態は様々だが、「総合建設事業」と「総合不動産開発事業」の2つの顔を持ちながら、幅広く事業を展開しているユニークな企業が、東レグループの東レ建設株式会社だ。東レグループの総合力をバックにした高

品質モノづくりのDNAと、多様な材料を用いた先進の技術力で、安心、安全で地球環境に配慮した建物や施設を提供している。

マンション建設やPFIで強みを発揮

建設事業は、日本各地の東レの工場系設備投資に留まらず、民間

の建築物の設計・施工・管理・メンテナンスまで一貫して手掛ける。不動産事業を持つ特徴を背景にしたマンション建設やPFI（民間資金等活用事業）による大型集合住宅の建替えなどで強みを発揮し、最近では炭素繊維に代表される東レの先端材料を用いたインフラ補修工事も展開している。なかでも注目されるのが、砂栽培農業施設の「トレファーム」。建設現場の足場材を使用して培地の高さまで上げることで、多くの人に農業に携わる機会を創出する東レ建設ならではの新事業だ。新たなコミュニティの形成や高齢者や障がい者も参加できる地域雇用モデルなど、様々な連携ビジネスが生まれている。

一方の不動産事業の柱は分譲マンション事業。1972（昭和47）年の第一号物件から50年超の間に、関西、関東、東海を中心に29,500戸超のマンションを供給し、土地購入から企画・設計・施工・販売・管理・アフターメンテまでの一貫体制で半世紀にわたる実績を持つ。近年はマンション内電力融通システムを導入した環境配慮型の物件にも取り組み、今後は得意とするファミリー向け分譲マンション「シャリエ」を中心に年間500戸の提供を目指すとともに、2017年に参入した賃貸事業（住居・商業）やヘルスケア施設などの一棟売り事業の拡大を目指す計画だ。

建設と不動産の両輪で、東レグループの住宅・エンジニアリング部門の中核企業として成長してき



関東・東海・関西エリアを中心にブランドマンション「シャリエ」シリーズを展開



自社マンション・PFI・工場など様々な建築工事にチームで取り組む



「トレファーム」を核とした「農・食・健」複合施設の「KOSUGI iHUG」



東レ建設大阪本社

た東レ建設だが、少子高齢化による労働者の減少、労務費の高騰といった建設業の課題に加え、世界的なインフレや円安に伴う資材価格の高騰など、建設・マンション業界は難しい舵取りを迫られている。

価値提供型のビジネスに注力

このため建設事業では、運営・維持管理領域まで含めたPFI案件の拡大を目指すとともに、オフィス、工場など現在30%水準にあ

る非住居系案件を40%程度まで増やすほか、現場労働力の不足に対応するためタブレットやスマホを用いたシステム開発や一段のIoT化を推進する。不動産事業では、建設事業と連携し自社開発案件の用地取得力を強化する一方、「シャリエ」ブランドの一段の浸透を推し進めるとともに、単に物件を造って、売る、貸すだけでなく、社会変化に対応した価値提供型のビジネスに注力していく。例えば、「トレファーム事業」では

「農・食・健」複合型のコミュニティスペースである「KOSUGI iHUG」を神奈川県川崎市でオープンするなど、「グループ企業理念である『新しい価値の創造を通じて社会に貢献する』企業を目指す」（角川政信社長）方針だ。

企業運営の最優先課題として、安全、防災、環境保全と企業倫理・法令遵守など、CSR（企業の社会的責任）の取り組みも加速。特に安全、防災、環境保全是技術戦略のテーマに位置づけ、「省CO₂、劣化評価、防災減災、木造建築」をキーワードに技術力を向上し、提案力を高める。具体的には、ZEHマンションやZEBへの取り組みを強化するとともに、防災・減災対応技術の蓄積、木材を利用した中高層マンションの実現に向けた共同研究などを進めていく。

建設と不動産の併営という特徴を生かし、高品質にこだわり社会ニーズの変化に柔軟に対応し続けてきた東レ建設は、大手ゼネコン以上のポテンシャルを秘めた中堅ゼネコンでもある。

「わが社」を語る

代表取締役社長
角川 政信氏



目標達成に向かっていきいきと行動する「明るく楽しい元気な会社」を目指す

当社は「建設事業」と「不動産事業」を併営する特色ある中堅ゼネコンです。東レグループの技術力・総合力を背景とし、「新しい価値の創造を通じて社会に貢献する」企業を目指していくためには、新たな取り組みをさらに推進し、①「事業領域と新規事業創成による収益力強化」をしっかりと進めます。そして、②「現場力・営業力強化による競争力強化」を図り、③

「トータル品質・技術力のさらなる向上」により、真のお客様満足度の向上を目指し、④「将来を見据えた人財活用と働き方改革の推進」と、⑤「安全最優先とESG経営の推進」を実行します。そして、社員一人ひとりが目標達成に向かって、いきいきと行動する「明るく楽しい元気な会社」を目指しています。

会社 DATA

所在地：大阪府北区中之島三丁目3番3号
設立：1982（昭和57年）11月12日
代表者：角川 政信
資本金：15億300万円
従業員数：348名（2023年3月末現在）
事業内容：1. 建築・土木工事の企画、設計、施工、監理
2. マンション・住宅の建設、分譲
3. 不動産の売買、賃貸、仲介、リフォーム
4. 不動産・建設全般のコンサルティング業務

URL：https://www.toray-tcc.co.jp

